

令和4年度

理科教育センター便り

令和5年3月発行

発行者
久留米市理科教育センター
所長 笠 一生
(久留米市教育センター所長)
久留米市南1丁目8番1号
(久留米市教育センター内)
TEL (0942) 36-9777
FAX (0942) 35-9930

3年ぶり！久留米市理科作品展の開催

令和2年度・3年度と新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となっていた理科作品展ですが、本年度、無事に開催することができました。

3年ぶりの開催にも関わらず、多くの児童生徒が久留米市理科作品展に出品していただきました。本年度は久留米シティプラザでの開催となったことから、各校から選抜された409点の作品のみが展示となりましたが、2000人を超える来場者がありました。開催にあたり準備や片付け等、理科センター委員の先生方のご協力、本当にありがとうございました。



【令和4年度 久留米市理科作品展の様子】

また、作品の中から福岡県小中学生科学研究作品展への推薦、からくり儀右衛門大賞の選考、Dr. BUNBUN 賞の選考が行われ、受賞者は各主催者より表彰が行われました。このなかで、選出されたからくり儀右衛門大賞につきましては、久留米市のホームページにて作品の紹介が行われています。

令和5年度の久留米市理科作品展につきましては、9月2日（土）、3日（日）に、久留米市美術館にて開催を予定しています。本年度同様多くの児童生徒が久留米市理科作品展に出品していただきますよう、先生方のご指導よろしくお願いいたします。



からくり儀右衛門大賞
作品 QR コード

伊藤 秀典様から ご寄附をいただきました！

本年度もオガワ機工株式会社社長 伊藤秀典様から理科教育振興を目的としたご寄附をいただきました。心から感謝申し上げます。

いただいたご寄附は、理科備品購入をはじめとした、久留米市における理科教育振興に活用させていただきます。



【井上教育長から感謝状を受け取られた伊藤様】

令和4年度購入の理科備品紹介

今年度、理科教育センターの備品として購入した2点をご紹介します。様々な授業場面で活用ができますので、是非お試しください。



理科実験観察撮影装置

端末（Windows、Chromebook）のUSBポートに差し込み、端末内のカメラアプリを利用してすぐに使えるUSBカメラです。このカメラを使用することで、顕微鏡の映像等を端末に映し出すことができます。

子供たちがグループ学習で使用できるように7台購入していますので、積極的なご活用をお願いいたします。



【主な特徴】

- ・学校で購入している一般的な顕微鏡の接眼レンズに直接差し込むことで、顕微鏡で見える映像を端末に映し、複数人が同時に見ることができる。
- ・端末を経由すれば、顕微鏡等の映像をテレビ等の大画面に映し出すことができる。
- ・端末内のカメラアプリ上で操作するので、動画や静止画を撮影・保存することができる。
- ・三脚等で固定することで、流れる水の様子、ふりこの動き等も撮影することができる。

生物顕微鏡

毎年貸出希望が多い生物顕微鏡を、本年度新たに6台追加購入しました。上記の「理科実験観察撮影装置」が接続できるのはもちろんのこと、バッテリー式のLED光源（反射鏡に変更も可能）で、使いやすい顕微鏡になっています。

本年度は「理科実験観察撮影装置」に接続することを想定して購入していますが、生物顕微鏡単体でも貸出することができます。

※ 現在センターで貸し出すことができる他の顕微鏡（3台）もあります。

こちらも「理科実験観察撮影装置」の接続が可能です。



令和5年度の短期研修は、ICT活用をふまえた理科の授業づくり

本年度に引き続き、令和5年度も久留米市教育センター短期研修において、福島大学 准教授（前文部科学省 教科調査官）鳴川 哲也先生をお招きし、GIGAスクール構想の視点から、今求められている理科の授業づくりについてご講話いただく予定です。とても貴重な機会ですので、是非ご参加ください！

日時：令和5年 8月 3日（木） 14：00～
場所：久留米市教育センター



【本年度の短期研修の様子】